

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業創造課
担当名：次世代産業拠点整備担当
内線：3933 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業		
P18	農大跡地活用等推進事業				一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	平成27年度～令和13年度	根拠法令	なし				針路	11	稼げる力の向上		
							分野施策	1101	新たな産業の育成と企業誘致の推進		
1 事業の概要			5 事業説明 (1) 事業内容 農大跡地に成長産業を集積するとともに、周辺地域において、屋内フィールド・レンタルラボ・コワーキングスペースなどを備えたイノベーションセンターとネット付きドローン飛行場・模擬市街地フィールド・多目的フィールドを備えた実証フィールドで構成される「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」を整備してロボット開発の拠点とし、県内中小企業等のロボット産業への参入を支援する。 (2) 事業計画 ア SAITAMAロボティクスセンター(仮称)開設準備費 管理運営方法等の検討、事業用地の維持管理等 イ 埼玉県ロボティクスネットワーク運営費等 (ア) セミナー1回開催、ロボット関連展示会出展、分野別研究会6回開催、PRカード作成、商談会1回開催、ロボット工房開催 (イ) アグリテック・フードテック促進のため、ニーズ事業者向けのセミナー2回開催、ロボットのデモ実証実施 (イ) 廃校等を活用したロボット実証フィールドの貸出し (3) 事業効果 先端産業・次世代産業など成長産業の集積により、県内産業の振興と経済の好循環をもたらす。 【活動指標(アウトプット)】管理運営方法決定、セミナー3回・分野別研究会6回・商談会1回開催 【成果指標(アウトカム)】埼玉ロボネット会員700者・研究会等210名参加 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ロボティクスセンターの管理運営方法について、民間活力を活用するため指定管理方式を検討する。 また、ロボット開発に関わる企業、研究機関、支援機関など多様な主体が協働してロボット開発を促進するための埼玉県ロボティクスネットワークを令和5年7月に設立し、開発プロジェクトの創出に向けて活動している。 (5) 補正予算の概要 事務費の節減による減額、入札差金等により生じる執行残の減額等 電柱等物件補償の執行残の減額								
鶴ヶ島ジャンクション周辺地域において、農大跡地を中心に先端産業・次世代産業などの成長産業を集積して経済の好循環をもたらす。											
ア SAITAMAロボティクスセンター(仮称)開設準備費 △8,528千円											
イ 埼玉県ロボティクスネットワーク運営費等 △8,704千円											
2 事業主体及び負担区分											
ア (県10/10)											
イ (県10/10)、(県10/10)公社0											
3 地方財政措置の状況											
なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員											
9,500千円×5.0人＝47,500千円											
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額		
		財産収入	繰入金								
決定額	△17,232	16	△17,248					0	96,844		
現計額	114,076	41	114,035					0			

事業内訳書

事業名	農大跡地活用等推進事業		
単位事業名	SAITAMAロボティクスセンター(仮称)開設準備費	予算額	△ 8,528千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
財産収入・ 土地建物貸付収入	16	—	土地貸付収入 電柱敷
繰入金・ 産業振興・雇用機会創出基金繰入金	△8,544	—	
合計	△8,528	—	

単位事業名	SAITAMAロボティクスセンター(仮称)開設準備費	予算額	△ 8,528千円
-------	----------------------------	-----	-----------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△361	—	事務費の節減による減額
需用費	△1,472	—	事務費の節減による減額
役務費	△188	—	事務費の節減による減額
委託料	△4,079	—	入札差金等により生じた執行残の減額
使用料及び賃借料	△19	—	事務効率化により生じた執行残の減額
負担金、補助及び交付金	△100	—	事務効率化により生じた執行残の減額
補償、補填及び賠償金	△2,309	—	電柱等物件補償が見込みより少なかったことによる執行残の減額
合計	△8,528	—	

単位事業名	埼玉県ロボティクスネットワーク運営費等	予算額	△ 8,704千円
-------	---------------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 産業振興・雇用機会創出基金繰入金	△8,704	—	
合計	△8,704	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△140	—	事務費の節減による減額
役務費	△1,780	—	事務費の節減による減額
委託料	△6,463	—	入札差金等により生じた執行残の減額
使用料及び賃借料	△281	—	事務効率化により生じた執行残の減額
負担金、補助及び交付金	△40	—	事務効率化により生じた執行残の減額
合計	△8,704	—	